

偉大な大祭司イエス(ヘブライ人への手紙 4:14~16)

さて、わたしたちには、もろもろの天を通過された偉大な大祭司、(わたしたちの完全な仲保者であられる)神の子イエスが与えられているのですから、わたしたちの公に言い表している信仰をしっかりと保とうではありませんか。

15 この大祭司は、わたしたちの弱さに同情(=共に苦しむことの)できない方ではなく、罪を犯されなかったが、あらゆる点において、わたしたちと同様に(逃れられない)試練に遭われたのです。

16 だから、(わたしたちは、神の真理である)憐れみを受け、恵みにあずかって、(その時々に応じた)時宜にかなった助けをいただくために、(恐れることなく、安心して)大胆に(神の)恵みの座に近づこうではありませんか。

聖書協会共同訳:さて、私たちに、もろもろの天を通して来られた偉大な大祭司、神の子イエスがおられるのですから、信仰の告白をしっかりと保とうではありませんか。

15 この大祭司は、私たちの弱さに同情できない方ではなく、罪は犯されなかったが、あらゆる点で同じように試練に遭われたのです。

16 それゆえ、憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜に適った助けを受けるために、堂々と恵みの座に近づこうではありませんか。

イエス・キリストは、私たちの「偉大な大祭司」として、私たちの弱さを理解し、同情してくださいます。イエスはすべての試練を経験されながらも罪を犯さなかったため、私たちの完全な仲保者(仲介者)となることができます。この真理を受けて、私たちは恐れることなく「恵みの座」に近づくことが勧められています。つまり、神の前に自由に出て、憐れみと恵みを求めることができるのです。私たちは信仰を持って、安心して神に近づくことができます。信仰者にとって大きな励ましとなる御言葉です。

1. イエス・キリストは私たちの「大祭司」

昔のイスラエルでは、「大祭司」と呼ばれる人が、民のために神に祈り、罪の赦しを求める役割を担っていました。聖書は、イエス・キリストが私たちの「偉大な大祭司」となってくださったと教えています。

2. イエスは私たちの心の状態を分かってください

イエスは神の子でありながら、人間としてこの世に来られ、私たちと同じように「苦しみ」や「試練」を経験されました。でも、罪を犯すことはありませんでした。だからこそ、私たちの弱さや悩みを深く理解し、同情してくださいます。

3. 神のもとに安心して大胆に行く

イエスのおかげで、私たちは「恵みの座」、つまり神の前に遠慮せずに行くことができます。神は私たちを拒否することなく、助けや憐れみを与えてくださるのです。だから、どんな時でも神に祈り、助けを求めたいものです。